

# 堀井学代議士と連携して 室蘭の課題解決に全力!

猛威を振るう自然災害、激化する国際競争、近隣諸国の脅威…いつ起こるかわからない`非常事態、に対応するため、あらゆるリスクを想定した万全な体制づくりが今、強く求められています。ちば英也さんは、外務大臣政務官として経験を積み、さらにパワーアップした堀井学衆議院議員と力を合わせ、胆振地域のリーダーとして課題解決に汗を流しています。

私も応援します!



衆議院議員 堀井学

全国を上回るスピードで人口減少が進む北海道の課題解決に向け、人一倍、熱い情熱を持っているのが私と同じ地元室蘭出身の千葉英也さんです。国政と道政をつなぐ懸け橋として私たち二人がしっかり連携し、室蘭・胆振の未来創生に向けた取り組みを全力で進めていきます。

## 私の決意

平成27年に地域の皆さまの絶大なお力添えのもと、道政へと送り出していただき、早くも4年が経過しようとしています。この間、北海道命名150年や平昌五輪・パラリンピックなどでの道産子選手の活躍、北朝鮮によるミサイル発射や不審船の漂着、TPPや日欧EPAの発効、そして胆振東部地震や連続台風などの自然災害など、実にさまざまな出来事がありました。

私は、道民・市民目線、現場主義を大切にしながら、人口減少問題、交通網の再構築、地域医療・介護の確保、女性や高齢者が活躍するための環境整備をはじめとする道政課題に取り組んできました。将来に対し、前向きになってきた若者たち、奇想天外な発想で未来を創る人たちに選ばれる北海道を創るため、これからも精進を重ね、地域の皆さまと力を合わせて全力で地域の明日(未来)づくりを実践してまいります。今後より一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



北海道議会議員 千葉 英也

## ちば英也のプロフィール

- 昭和44年3月8日、室蘭市生まれ
- 室蘭工業高校、札幌大学経済学部卒業
- 札幌市内の電気設備工事会社を経て(株)耕電設入社、平成8年代表取締役役に就任
- 平成27年北海道議会議員に初当選。1期目。  
現在、道議会自民党・道民会議政策審議副委員長、道議会経済常任委員会理事、同人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会理事、自民党道連副幹事長、同選挙対策委員会副委員長、同IT特命委員会副委員長など
- ◆血液型/O型
- ◆趣味/登山、読書
- ◆座右の銘/積小為大
- ◆好きな食べ物/室蘭やきとり、カレーラーメン



## ちば英也事務所

〒050-0074 室蘭市中島町3丁目27-17  
TEL(0143)83-7811 FAX(0143)83-7812  
ホームページ <http://chiba-hideya.jp/>



平成31年2月19日(火)発行 号外



地域の明日(未来)づくり  
選ばれる北海道づくり



自民党道連副幹事長・北海道議会議員

# ちば英也

自民党道連副幹事長、胆振地方議員連絡協議会会長の要職を務めるちば英也道議は、この4年間、抜群の行動力で地域課題の解決へ向け取り組みを進めてきました。北海道の輝く明日(未来)を創るという使命を果たすため、全力で前進を続けています。

室蘭市版



# ちば英也が全力でチャレンジした4年間の主な実績

道民・市民目線を第一に道議会活動に取り組んできたちば英也さんは、「強靱なネットワークを構築し、地域の発展に寄与する」ことを目標に掲げ、この4年間、さまざまな地域課題に全力でチャレンジしてきました。

## 経済・産業振興

- ものづくり産業・建設業の魅力づくり、担い手対策の推進
- 水素社会構築に向けた取り組み強化
- 人工衛星などの宇宙産業振興による地域活性化
- IT利活用による遠隔医療やテレワークの推進
- 水産資源の適正管理

## 防災・減災、国土強靱化

- 胆振東部地震からの早期復興、防災・減災対策の推進
- 災害時における広域消防機能の強化、消防団員の増員
- BCP(事業継続計画)策定の推進
- 河川の計画的な維持管理
- 空き家対策の推進

## 教育・人材育成

- 室蘭工大における地方創生推進事業「COC+」への支援
- 技術系高校への実務・教育連結型人材育成「デュアルシステム」導入検討
- 普通科高校の特色あるカリキュラムづくりなど、高等教育の推進
- 進路指導員のスキルアップ、インターンシップの拡充など、就職支援機能の強化

## 子育て支援、医療・福祉

- 医療・介護・福祉が連携した地域包括ケアシステムの構築
- 在宅歯科医療連携室の設置
- 認知症ケアの強化
- 特別支援学校の整備
- 子ども相談支援センターの充実

## 地方創生・観光振興

- 民族共生象徴空間の完成に向けた周辺整備の促進
- 西胆振の地域資源を生かした広域観光の推進
- 特定複合観光施設(IR)の推進
- 国際会議などのMICE誘致の推進
- CCRCによる生涯活躍のまちづくりの推進

## 道政報告・地域活動

- 胆振・日高地域における移動政調会(年1回開催/4市14町対象)
- 各種友好団体との政策懇談会(年1回開催/約50団体参加)
- 胆振管内地方議員との意見交換会(胆振地方議員連絡協議会)
- 道政報告会(年1回開催/市内10カ所、延べ約1000名参加)
- 政経セミナー(2回開催/テーマ「地方創生について」)
- 道内外での現地調査(名古屋学院大学COC調査等)
- タイムリーな道政情報発信(広報紙9回発行、SNSの活用等)



2期目に向けて全力ダッシュ!!

# ちば英也がめざす「地域創生へ5つの指針」

【理念】地域の明日(未来)づくり

【目的】道民一人ひとりが、未来に希望をもつことができる活力ある地域を創る

【目標】選ばれる北海道づくり 【施策】地域創生5つの行動指針

### 1 創る 選ばれる北海道づくり

- 選ばれる新事業・産業創出
- 選ばれる北の食料品づくり
- 選ばれる拠点大学づくり

### 2 耕す 明日(未来)の人財育成

- 明日を担う幼児・家庭教育推進
- 明日を担う学校教育の推進
- 明日を担うキャリア教育・インターンシップの推進

### 3 守る 安心できる暮らしの創造

- 安心できる強靱な北海道づくり
- 安心できる地域医療づくり
- 安心できる健康長寿社会の構築

### 4 輝く 地域の創造

- 輝く広域観光づくり
- 輝く北海道スポーツ振興の推進
- 輝くマチのにぎわい創出

### 5 繋ぐ 地域ネットワーク創造

- 胆振日高地域4市14町との移動政調会実施
- 胆振地方議員連絡協議会の実施
- 道内各団体との政策懇談会実施
- 地区道政懇談会の実施
- 地方創生セミナーの実施

高橋はるみ道政の  
チャレンジ精神を受け継いだ  
北海道知事候補予定者の  
鈴木直道さんと力を合わせて、  
あらゆるピンチをチャンスに変え、  
北海道の未来を切り拓きます!

